

認定こども園における自己評価

たけのご保育園

令和

5

年度

A:大変良い
B:良い
C:一部検討を要する
D:改善を要する

総数：34

◎ 保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		大変良い	良い	一部検討を要する	改善を要する	
保育・教育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	23	11			<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の実態を踏まえた、具体的に分かりやすい目標だと思います。・生き物にふれあい身の回りにある自然を知って、興味を持って取り組む。 ・保育目標を踏まえた上で常に目標設定がしっかりしていると思う。・今年度、法人理念とともに設定した ・地域の方と散歩やキッチンカーを通して関わる機会があったと思う。目標を月事に立てながら行う事ができたので今後は振り返りも意識していきたいと思う。 ・田舎らしい自然や地域と関わる内容が盛り込まれている
	(2) 目標は、地域の特徴を活かしているか。	23	11			<ul style="list-style-type: none"> ・少子化や過疎化の地域なので、妊娠期からの支援が手探りしながらなのが現状。ベビーBOXも少しずつもらいにきてくれる地域の方もいますが、子育てをこれからしていく人たちへの保育園からの支援方法を次年度はより強化したい。やはりインスタは今の時代、情報の最大のルートなのでその活用とキッチンカーも流行っている時代なのでそのあたりの交流も積極的に行って、地域を足を運んでもらって繋いだり、インスタなどSNSとの繋がりも考えて若い世代の出入りも気兼ねなくできる環境作りをしたい。また、バザーや土曜日の地域交流行事は良かったと思います。働いている人も土日も親子でこれたり、お友達も連れてきて保育を楽しめるなどもあったのでこの地域(保育)の良さを活かした行事となったと思います。これもたけのご保育園の行事の1つとして、定着させたいなと感じています。 ・明野の地域にすることを大切に、地域の資源を生かしていく。・自然豊かな地域環境に基づいたねらいだと思います。 ・自然に囲まれた豊かな環境を十分に生かした保育や、お散歩や地域探検等を通して特色を活かしていると思う。
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	22	12			<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の姿を元に、保護者の方の意見も受け止めながら目標を見直す事ができていると思う。 ・人として育つ上で大切なことが目標になっているため、反映されていると思います。・保護者からの意見を大切に受け止めていると思う。 ・カフェコーナーや保育の環境を見直す事ができたと思う。共有した物は新しい職員にも引き継げるように今後もコドモンの資料室に入れたい、見える化していきたいと思う。
	(4) 目標は、前年度の実践を活かし、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	18	15	1		<ul style="list-style-type: none"> ・全職員で考え、共通理解できていると思います。・今年度も、来年度に向けて振り返りを行い、改善すべき点は改善していけるようにする。(2月に行いたい) ・何か問題がある度に目標を見直したりしながら、意識する事ができていると思う。また、前年度の振り返り等もきちんと3月に行っていると思う。 ・ノンコンタクトタイムは前年度より行くようになったがお昼寝の時間はなかなか行けない様子なので日中に行けるように等習慣づけられるような環境になると良い? ・今年は、前年度の実践を組み込むまではできなかった。 ・全職員が同じ目標を意識し、同じ方向を向いて保育していけるよう、私も一職員として留意していきたいです。
保育・教育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成していますか。	20	14			<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人の現状・発達を把握して援助することを徹底することの重要性を理解しつつ、難しさを感じることもあります。 ・保育をする中で反省はあるが、担任同士話し合いながら保育計画を作成することができた。連携をとる事で同じ温度で保育を行うことができたと感じた。 ・目の前の子どもたちの姿や興味関心に基づいて作成されていると思います。 ・子どもたちの成長に合わせて、月案や週案の作成を行うことができていると思う。
	(2) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	21	12	1		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの成長や様子に伴って職員が積極的にクラスの環境を変えたり、園内の環境を利用した保育を行いやすい雰囲気になってきていると思います。 ・他の先生方に迷ったときは質問したり改めて気づかされる事もあったが、担任同士話し合いながら自分なりに子ども達の遊ぶ姿を想像しながら環境作りを考えることができたと思う。 ・お部屋の環境をはじめ、保育の環境を考えながら日々子どもたちとの関わりができています。 ・子供たちの姿をみて、お部屋の環境やおもちゃの環境を整えることができています。 ・子どもの発達に見合った環境構成はもっと深く考えていかなければならない。秋頃に環境を変えるにあたって、4月5月のときのことを思い出してあの時と同じように子どもたちに安全、安心できる環境を作ってあげられたか?と考えた際に不十分があった。振り返りが大切だと感じた。 ・昨年のくまの木の環境の研修を経て、環境の作り方を意識することが少ずつたができるようになってきていると思う。やはり朝の時間は未発見のお部屋で過ごしているの、夕方ひよこのお部屋ではなくつばみのお部屋に集中して子供がいるイメージである。何か違うおもちゃを用意してひよこのお部屋でも遊ぶようにすると全体的に広がりがもてる良いのかなと思うので、以上見も含めまだまだ全体的に考えなくては行けない部分も多々あると思う。 ・子どもたちの興味関心に合わせた環境作りができたと思う。物的環境・人的環境を見直し、視覚的に伝えたり、常に更新したりすることは大切だと思った。 ・お部屋以外の活動になる時に場所が振り、十分に時間を取った保育が出来ていない様子が多々ありました。以上見は月ごとに、未発見は週ごとに案を出していると思いますが、環境設定として、各クラス連携をとりながら保育を考える必要があると思います。
	(3) 素材・用具を適切に活用しているか。	13	19	2		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの成長や様子に伴って職員が積極的にクラスの環境を変えたり、園内の環境を利用した保育を行いやすい雰囲気になってきていると思います。 ・自分なりに製作場所や環境を意識して保育する事はできたが、製作をする時の物一つ一つが今使っている素材が良いのかまで考える事が難しかった為、今後は細かいところまで考えていきたい。 ・沢山の素材、教具が有り見直しが必要に思います。 ・クラス活動費ありがとうございます。 ・階段下倉庫や多目的ホールの玩具等は、中にはあまり保育に活用できていない物もあるのかなと思います。 ・新しい保育用品の収納場所を考えるにあたり、時間がかかってしまったり、すぐに耐けない部分があった。スピード感をもってすべて仕事はすくりにかかれるようにしたい。 ・在庫管理などをして以前より様々な教材を使うことが出来ていると思います。 ・園にある教材を利用して製作などの活動を行っている。また、様々な素材を使って遊ぶことが出来た。 ・クラス活動費を活用し、必要な素材を購入できる環境である。また、子供たちにとって必要な玩具を検討しただけで良かったり、購入もできている。 ・まだ眠っているおもちゃがあると感じる
	(4) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	17	16	1		<ul style="list-style-type: none"> ・所有物は園のものと認識して、クラス間での共有や量と質(難しさの段階)を考慮して準備できるともっと良いと思う。 ・何か新しいことを取り入れた時に、評価や振り返りが抜けてしまう事があった。また、新しく変えたいと思っている事に対し、滞ってしまっている部分がある。

	<p>日時程 (1) 1日の流れは現行で良いか。</p>	14	12	8	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の遊びが中心である生活を尊重するため、できれば朝の会の時間をもう少し短縮するか、子ども達も始まりと終わりの見通しが持てるよう、実施時間を決めるなどしていただきます。また、ひまわり、わかば、そら組がクラスでも帰りの会をしているので、2回帰りの会をしているのが不思議。なくてもいいのではないかと感じます。上記のようにハンガリー式保育の中に一斉保育の時間があるなあと感じます。全国児、全職員で朝の会、帰りの会は特色だと思うので、一斉とハンガリーのそれぞれで考えず、二つのいいとこどりと言いますか、たけのご保育園ならではの保育が確立できたら凄いことだと思います。 園長先生に言われたとおり、まずは見回りをして優先順位を見極めてから仕事にとりかかるといいます。 園長先生に言われたように、まず見回りをして見極めてから次の仕事にとりかかれるようにしたい。 朝の会の並や流れを検討し、見直し。始まりが空っぽになってしまうことが多い。だが、朝の会は1日のスタートなので大切にしたい。朝の会の終了時間によってその日の保育の時間がどれだけ確保されるかわかっていく。みんなで時間を意識していきたい。午睡について 個人面談で保護者と連携をとったり、月案を通して相談して助言を実行したりしている。午睡も一人一人支援があてたいと感じる。 朝の会の開始時間にバラつきがあり、子どもを待たせてしまう事があるので、改善したい。朝の放送の時間を守る。 朝の会は、一日の中で始めて全員が顔を合わせる大切な時間なので気持ちよく始まるためにも効率よくスムーズに進められることが理想です。 発表ウィークなど行事がある際には直ぐに終わるのに、普段の朝の会は始まる時間によって終わる時間が遅くなってしまっているところがある。大人を持つのではなく、子供たちが帰ったら声掛けはじめてしまえば良いと思う。また、放送が始まらないと移動出来ないと言う部分もあるので、放送時間を決めると良いと思う。朝の会の時間次第で日中の活動時間が左右されたいという保育も限られてしまうことがあるので検討していきたいです！ 一日の流れは各年齢ごとに再評価してよいか？午睡時の時間の使い方について、クラス単位での生活時間が良いか？ノンコタクトタイムをより活用するため、こども達の生活に許容と共有の必要があるか？
	<p>(1) 行事の種類や実施回数は適切か。</p>	4	17	13	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック、生活発表会と、以上児は保護者が参加できるようになったので、以上児もウィークをやった方がいいのが検討した方が良いと思います。予行練習も本番に臨めることはすごいことだと感じましたが、だとすれば、ウィークにあそびまでガチガチになるのは違うかなと思いました。練習ばかりの保育になっていまいかと感じたので、検討が必要だと考えます。 夏祭りはウィークではなくて1日で盛大にお祭りの日でもいいのかと感じます。自然とクラスも、夏の装い(製作や水遊びなど)になっていくと思うので、1週間に集中ではなくても、既に季節として進めているのではないかなと思います。 行事によっては参加するクラスを限定したり、開催方法を変えたりすることで、職員の行事準備の負担が減るのではと思う。 保育の中で行う物と行事として行う物をみんなで検討する時間が必要だと思う。子ども達のために日本の文化に触れる事は大切な事なのでどのような方法で行なっていくのかなどを話し合っていけたらいいと思う。 保育の中で行う物と行事として行う物をみんなで検討する時間が必要だと思う。子ども達のために日本の文化に触れる事は大切な事なのでどのような方法で行なっていくのかなどを話し合っていけたらいいと思う。 以上児の先生を見てるとたくさんお仕事を抱えていて大変そうな印象があるので、見直しをする行事があってもいいのかなと思います。 日々の保育から繋がっていく行事もあるが、実際になって焦ってしまうこともあった。(自分も反省です。)特に年長児さんはオリンピックからずっと行事が続いていて大変そうだった。一度見直しても良いと感じる。 コロナ禍を明けたことによっても生活の変化があると思うので、行事の種類や実施の回数については見直しをすることも必要なのかなと思います。 運動発表ウィークや生活発表会ウィークの在り方について、ウィークのよいところや、保育に無理が生じていないかなど、をみんなで話し合いたい。 様々な行事があり、子供たちにとっては良いかと思うしコロナ禍を過ぎ少しづつ日常を取り戻していると思う。しかし、例えばが夏祭りウィークを日間分考える、準備するなど職員の負担が大きいなと感じている。また、行事と提出物が重なっている時は担当の職員はいっぱいいっぱいになってしまうと思うので、本当にその行事が必要であるか等は、見直しやらないものもあっても良いし検討し改善していけると良いと思う。 年間行事が多いのは良いと思いますが、もう少し行事と行事に間があったほうが余裕をもって行事が行えるのかなと思います。ウィークなどの期間などもやりたいこと、見せたいものにより期間を決めても良いのかなと思いました。 年度の下半期になるとウィークと運動会、クリスマス会や保育参加などで続けに行事があるため職員がストレスなく行事を運営できるようにしていければいいなと思った。 子どもたちや保護者にとって行事が沢山あると嬉しいと思うが、その分職員の負担も大きく日常生活に少なからず支障が出てきてしまうのではないかな。無くすのではなく目的やねらいは何なのかを第一に考えた上で開催の仕方や種類なども一度検討したい。 行事が多く、何かを常に平行してやらなければいけないことがある。「大妻が当たり前」をやめて、規模や時期の見直しをしたい。 生活発表会などは日々の生活からのつながりになっているか？ 楽器遊びや歌など年間を通して、活動してきたものの発表になっているか？共有が必要か？ ウィークを行うことで、未満児にも発表の場を設けつつ、無理なく生活の一部を披露することができているので、未満児にとってもいい刺激・経験になっているのではないかなと思います。 柚子湯など季節の行事に触れるコーナーが園の場所にあると保育の中でゆっくりと楽しむ事ができてよかった。良いものは今後も残していきたいと思う。 ねらいを計画や実施に活かすことはできていると思います。 ミーティングまでにプレゼンする等年間を計画していたからそれを目標に進められたと思う。 月案で話をする時期を設定して下さったことで見直しを持って計画することができた。
	<p>(2) 行事のねらいを計画や実施に十分活かしているか。</p>	16	17	1	<ul style="list-style-type: none"> 反省をしっかりと活かせるようにしたいです。 前年度の反省を生かして改善方法を考え行なっていく点では実施できていると感じますが、私自身の反省だと行事を考えていく際の計画の部分で固めていくことが疎かになってしまっていると感じるので、担当同士でよく話し合いを行い計画性を持って仕事をうまく振り分けていきながら行えるようにしたいです。 コロナ禍が明けて、改めて再検討が必要だと感じている。 今年度は準備する機関も考慮し、ミーティングで伝える月を決めていたことで、今までより慌てずに準備を進めることが出来ていたと思う。 今年度は担当だけでなく各クラスに開催をするにあたっての意見を聞いてくださった為、子ども達にとってどんな方法が良いのか考える機会も増えたと思う。 計画から始まり実際にやってみて、評価として反省点をきちんと挙げることで、改善はできていると思います。 意見を反映されて、結果が出て、反省し、向上に努めている。 副主任が大きな行事に分かれて入った。自分は生活発表会を担当した。昨年度の反省を元に年度末に時期は決定できた。また検討したいことはクラスに投げかけて園として考えることはできたのではないかな。だが、個人的になってしまいがひとつひとつのことを『自分がその立場だったら』『広い目』『柔軟に』考えることができていなかった。縦連担の大切さを改めて実感しました。 今年度、行事の進め方についての流れを統一したり、何月のミーティングで議題に出すか目安を決め、よかったと感じた。また、その振り返りをしたい。プレゼンなど、午前中の時間を有効に、という点では十分に活用できていないので、意識して取り入れていく。 行事のあとは反省を話し、次年度にも繋げていけると思う。
	<p>(3) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。</p>	18	13	3	<ul style="list-style-type: none"> アンケートや行事開催のお知らせなどで知らせているにも関わらず、締め切りを過ぎたり、要望を伝えてこれら保護者の方に個人的に対応できていると思います。 未満児の保護者としての意見になってしまいますが、オリンピック、発表会に参加できないが、ウィークがあったのは本当にありがたく、動画や写真もアップされるのが楽しみでした。 アンケートをコードモンでとりながら保護者の意見もふまえて行事の環境を考える事ができたと思う。 行事前には保護者にもアンケートを実施することで保護者の意見を取り入れて開催できていると思います。 今年度のたけのごオリンピックは三学期同時開催することができた。保護者の意見なしではきつと形にすることが出来なかったと改めて思う。何度も細かいアンケート調査を色々な行事でも活用することで保護者の方のご意見や思いを聞くことが出来るのでこれからも続けていくことが大切だと感じる。 迷った時には、アンケートをできるような作ったり、保護者の方の意見も聞くことができていると思う。 今の行事が定着してきたり、保護者アンケート(声)も必ず取っているのが理解が深まってきていると思います。このやり方は次年度以降も継続できね。
	<p>(4) 保護者の願いや意見を取り入れているか。</p>	17	17		

虐待防止について	(1)子どもに暴言や罵声を浴びせることはない	26	8		<ul style="list-style-type: none"> 子ども達に対して「だめ」と言わないために許容する環境を作る事ができた。また、いけない事はきちんと伝える事もできた。 ・規制の言葉ではなく、して欲しいことを言葉にして伝えている。だが、いけないことはいけないで厳しく指導してしまうことがある。そのような時は環境や関わる人を変えたりしている。 暴言や罵声といった言葉かけは行っていないです。 ・ないと思いたいが、その子ひとりひとりの発達や成長過程や家庭環境などを考慮した上で保育、指導、言葉かけが出来ているのか日々振り返ったり反省することがある。やはりここは自分の思ったこと、やったことは共有しながら、みんなでその子のために考えて保育をしていきたいと思う。
	(2)子どもの失敗を必要以上に責めること(しめ出しやとりあげ)はない。	27	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを倒したり、床をスライドさせてまで叱りつける必要はないと感じることがたまにあり、特に同じ担任同士だったり、それが自分の子だったりすると、中々言にくいことがある。 ・先生方と連携を取り合いながら保育する事ができたので、困った時もトランシーバーを活用しながら保育する事ができた。 ・子どもの失敗を必要以上に責めることはしていません。 ・上の質問項目同様です。 ・今年度は、人数確認をするにあたって、担任同士連携が取れず保護者の方に多大なるご迷惑や不信感を抱くような保育をしてしまったことがあった。失ったからの信頼を取り戻すことは難しいということを感じ、子どもの命を守るためには事実を明確化し、保育者間も思ったこと感じたことを相手に伝えられるような関係性は大切だと思った。
	(3)嫌がる子どもを押さえつけるような指導はない。	25	9		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの動きを予想して環境を担当同士話し合う事が多かったので嫌がる事も減ったと思う。また、困った時はフリーの先生と連携を取り合いながら無理強いせずに保育ができたと思う。 ・嫌がる子どもを押さえつけたりするような指導はしていません。 ・「やりたくなったらおいで」など話を聞きながら進めている。暴れてしまい周りの子が危ないと感じた子に対しては、抑えてしまったり職員室等场所を変えている部分もある。 ・上の質問項目同様です。
	(4)アンガーマネジメント(怒りの感情は6秒待つ)を実施できている。	15	19		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがお友達に手を出してしまった際に思わず叱りそうになるが、まずは手を出してしまった理由や手を出さざるを得なかった状況を作った自分に矢印を向けて、話を聞くように心がけています。 ・自分だけで抱え込まずに他の職員にも頼りながら子ども達と関わる事ができた。 ・危険な場合などを除き、まずは子どもの前後の様子を確認したり気持ちを聞いたりするような関わりを心がけています。 ・昨年度の反省から少しずつ意識する事ができるようになった。時と場合によるが、冷静に話を聞けることが増えたとおとう。 ・カッとなった時にフォローしてもらえらる職員がいるから積極的に呼んでほしいと思う。 ・上の質問項目同様です。
	(5)ノンコンタクトタイムの確保と活用ができているか。	5	22	4	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェで休憩をすること(保育室から離れること)でリフレッシュできるので、今後もカフェボードを活用して休憩を取るとよいと思います。ただ、できる限りは自分のキリがいたいタイミングで自分で休憩に行けるようになるというのが、先輩が『あとで行く』『今日は行かない』と言ってしまおうと、行きづらい後輩もいると思うので、職員同士で声をかけて誘ってみたいです。 ・クラスの先生に声をかけることはしても、自分が進んで行くことをしなかったため、今後は自分も進んでカフェに行くようにしたいと思います。 ・前年度に比べるとノンコンタクトタイムをとることができていたが、行事などの準備期間に入ると、なかなか行けないことがあったため、「休憩してから仕事を」を意識している。 ・ボードを活用してカフェに行く事ができたと思う。ただ、ミーティングがある日など難しい日もあったが以前よりは利用頻度が増えている。 ・カフェに行くことを忘れてしまうこともあるので、時間を上手に使い、休み時間は休み時間にきちんと取り、上の先生が声をかけてくださる前に自分から行く習慣をつけるようにしたいです。 ・ボードは活用できているが、実際にノンコンタクトタイムをとれているかといったらできていないことがあると思う。 ・フリーの先生方も声をかけてくれて以前より意識できているがやはり、行事前や個人面談などが入ると難しくなってしまう。時間を自分たちで作るようにしていきたい。カフェのオープン、クローズも回して行えている。 ・一年を通して全職員がノンコンタクトタイムを十分に確保することは難しかったと思います。フリー職員がクラスのフォローに入るなど、1日を通してノンコンタクトタイムが気兼ねなく取れるようにできると良いと思います。 ・自分は全くできていない。誰かとコミュニケーションをとりたい時に、カフェを有効に活用させてもらっている。 ・カフェに行けない時もあるが、交代で保育と離れる時間は取れるようにしています。 ・保育参加、個人面談の期間中や行事担当で動く際はマグネットで時間を明確にしてもなかなかカフェに行けない事があった。クラスの状況を声に出すことがもっと大切だと思った。 ・カフェ利用のボードを毎日確認し、自分自身は行かなくては行けないと思いつける時には行っているが、どうしても行事等で手が話せない時ややりたいことがありカフェに行けない時もあるのでそこは検討していかなければと感じる。行ける時には5-15分は休憩できている。 ・以前よりは良くなったがまだまだ習慣化になっていないと感じる ・今年度、午前中の保育の時間も活用してカフェを利用することも視野に入れながらスタートしたが、保育を見たい気持ちもあり実際には難しかった。その分午後後に時間をとっている。 ・ホワイトボードを用意して下さったことで、意識することはできたが、時間を取れたかと言われると難しかった。毎日確保する決まりにすれば、できるかな... ・職員全員で検討したが、午前中から活用することはできていなかったのでは？園全体の問題として捉えて、検討したい。何分ぐらい時間をとれるのか？とりたいと考えているか？とったほうが良いか？職員の共有意識があるか？ ・たけのこカフェを活用し、ノンコンタクトタイムを積極的に取るよう、心掛けた。ただ、まだまだ自ら積極的に取る職員が少ないように感じている。互いに声を掛け合うことが大切であると思う。

分 掌 ・ 体 制	(1)能率的・合理的な運営組織になっているか。	12	22		<ul style="list-style-type: none"> ・役割・役職があることで、自分がすべきことを考える機会が増えてきていると思います。 ・意見が言いやすいミーティング環境などを作ってくださりみんなが考えられる事が増えたと思う。今後も続けていきたいです。 ・パソコンの台数を増やして頂き、事務作業について効率よく進めることができるようになってきていると思います。またフリー保育教諭がクラスに入り、担当が仕事を進めることもできたと思います。
	(2)職員の配置は適材・適所か。	10	22	2	<ul style="list-style-type: none"> ・人間なので性格が合う合わないはあるが、“仕事”として割り切ってやるべきと思っていたが、クラス担任は1年間同じ部屋でほぼ毎日密接しているので、相性を加味して配置することの必要性も感じます。 ・若い先生たちを力で従わせるのではなく、仕事ぶりや、日頃の姿を見て頼られる存在が増えるといいと思います。そして、自分自身も来年度も微力ではありますが、クラスの先生たちを影で支えられるような職員になりたいと思います。 ・未過児クラスには16時30分以降2人固定の職員が運動し職員が少なくなり、以上児クラスからお願っていますが、ローテーションの職員を増やしたほうが良いと思います ・子ども達の成長に合わせてこは丁寧に関わりたいと思う時にフリーの職員を呼ぶ事ができて良かった。今後も各クラス、または各フロア専属でフリーがいればとても呼びやすいと思う。 ・今年はずばみ組さんの子が増えたり、産休・育休に入られる先生方が安心して休めるよう職員の配置をみんなで考えることができたと感じる。以上児フリー・未過児フリーの配置は良いと感じる。 ・クラスは複数担任でフリー職員も複数いることで、多くの人の目で子どもたちを見ることができていると思います。 ・人が足りないと感じた時には、トランシーバーを活用しすぐ呼ぶことができていていると思う。ただ、夕方の時間がどうしても人が足りなくなってしまうりする時もあるので、シフトの問題もそうだが全体で見直して行くべきだと思う。 ・今年は園児の配置バランスが定員に比べて、ズレがあったためクラス担任の配置を変更せざるを得なかった。
	(3)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	8	24	2	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員で行事を考える事が増えたきたので、みんなで盛り上げる事ができていると思う。 ・係によっては仕事の量に差がある部分もあるが、そういった所は職員同士でサポートしながら進めることもできていると思います。 ・仕事の見える化をして、できるところは、仕事の分担をしていくのはどうか？ ・フリーの先生が入って下さる事で、業務を進めて下さる事が出来て来と思っています。 ・大変な行事ばかりやっている職員と偏りはあると思う。大きな行事にフリーの職員が入って下さったことは大変良いと思う。日中のうちにやっていただけ助かったことが多い。行事の見直しの際に、フリーの先生にも入って欲しい行事はもっと上げていくべきだと思う。
経 営 ・ 組 織	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	11	19	4	<ul style="list-style-type: none"> ・①年間のうち、来年度はと考えていても、実際に次年度を検討する際に忘れてしまっていて、大事なことを継続したり、反省として活かしていないことがある。 ・業務改善に向けてボイスレコーダーなどの導入はよいと思う。わたしがお休みを頂く前は、ミーティングの開始終了時間がルーズになってしまうことが増えたため、時間を決めて行うようにしていたのですが、どうでしょうか。 ・自分が参加するミーティングがお昼寝の時間を過ぎても終わらず、クラスの方に負担をかけてしまったことがあったので、要点をまとめておき、お昼寝の時間内に終わらせるようにしたいと思います。 ・現在13時15分から開始のことが多いが、食事を忙しく済ませて、休みなくミーティングに出ている先生も見受けられるので、13時30分開始だと気持ちにも余裕を持って参加できるのではないかと思います。 ・ミーティングの雰囲気も話し合いをしやすい雰囲気を作ってください、勤務年数関係なく一人ひとりが発言できていたと思う。 ・始まりの時間を守ることができていない。動画配信などは実際に見ることができるのでよい。ただ、配信を主任がしてくれるのでその月の議事録担当が配信するなど決めるのはどうか。音声でもとめるなど挑戦してきた。いい方法を見つけていきたい。 ・ミーティングの内容を配信して下さることで、参加できなかった人も参加したように確認することができていると思います。 ・開始時間が遅くなってしまったり、終了時間が2時半過ぎてしまう事が多い。皆、記録に重点を置いてしまい、発言や意見交換の場が少なくなってしまうように思う。 ・始まる時間を決めていても過ぎてしまい終了時間もその分遅くなってしまっている。
	(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	13	17	4	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間でアイデアや意見を言ったり、相談をしやすい雰囲気を作りたと思っています。 ・時々違和感を感じて助言することがあってもそれが活かされていると感じたことはあまりなく、自分も勉強不足だったので、ハンガリー保育についての冊子を読み返して、もっと学んで、フリーの立場から見た、ためになる助言をできるような職員を目指したいです。 ・コドモンのドキュメンテーションを通して保育が見える化されて改めて気づいたりする事が増えたと思う。職員同士振り返りができていると思う。 ・個人的になってしまいます。自分は助言をしてあげたり、フォローしてあげる立場であったが、先輩の先生方がいっぱいになる前に気づいてあげたり、助言をしてあげたり、一緒に考えてあげることができたと言われると自信はない。『どう伝えたら』『どんな言葉を使ったら』上下関係など子どもたちのためにより良い保育をしていくために、助言をしたら『ありがとう』と受け取ってみんなで考えたり発言しやすい雰囲気作りを心掛けたい。とまらずみません。 ・職員同士が共に声をかけ合いながら仕事に取り組むことができていると思います。 ・自分自身、協力や助言ができていない事が多く、事が済んでから気づいたり、もっとこうすればよかった、と感じる事が多々あった。確認の声かけや、コミュニケーションは大切。意識して行っていく。 ・年齢や性格によって、言える職員と言えない職員、言っても中々受け入れられない職員など様々であると思う。全職員で「ありがとう」や何でも言い合える仲間になりたいと私は感じるので、何かあったら率先して話していきたいし、言えない職員の意見も汲み取って伝えていきたい。また、言えない職員が言えるような雰囲気作りは全体でしていかなくてはならないと思う。頑張っている職員のいい所を見つけて笑顔の多い職場にしていきたい。 ・いいね！やありがとうの言葉が生まれるコミュニケーションをとるためには、相手へのリスペクトを忘れない言葉づかいや態度が必要。

年齢別・クラス経営	(1)年齢・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	19	15		<ul style="list-style-type: none"> ・目標を目指しながら一人ひとりのペースに合わせて丁寧に関わる事ができていると思う。 ・保育目標や重点目標に基づき設定できていると思います。
	(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	21	13		<ul style="list-style-type: none"> ・次年度に向けての振り返りで毎年改善することができている為、今年の反省も次年度に活かしていきたい。 ・乳幼児の実態に即して設定されていると思います。
	(3)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	18	15	1	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく保育の実施を続けていきたいと思う。 ・異年齢での活動や保育を通して関わる機会があり、子ども達同士刺激を受けて活動できていると感じた。 ・子どもたちにとって遊びの選択ができることで、効果的な活動の充実になっていると思います。 ・わくわく保育以外でも、もっと、クラス間の関わりが持てる保育を取り入れてもよいと感じる。 ・0歳から学童の子まで一緒に遊べる機会があるというのは素晴らしいと思います。
	(4)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	16	17	1	<ul style="list-style-type: none"> ・担任同士だけでなくフロアの環境なども連携をとることができたと思う。 ・評価及び資料は集積されていると思います。 ・一時的な感覚や最低限のルール徹底がなくて、質の向上は無いと考える。
保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じているか。	23	11		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と連携を取り合いながら手洗いうがいを正しい方法で進めることができた。 ・日々お部屋の換気をこまめに行い、意識して行うことができています。
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	26	8		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練で反省があった避難経路など次の避難訓練に活かしながらできてきていると思う。今後も振り返りを行いながら進めていきたい。 ・様々な場面を想定して避難訓練を行うことができています。 ・避難訓練は全職員の見識や体制が本当に素敵だと感じる。いつ何が起こるか分からない災害を避難訓練を通じて子どもたちと体験していくことで柔軟に対応できる専門性や知識を身につけることができ、たけのこの強みになっていると感じる。 ・きちんと避難訓練も行い、伺いを確認しつつこの時にはどうするのかというのを職員だけでなく、子供たちの中でもわかる子が沢山いるのは凄いなと思う。交通安全も教室を開いて実際に話を聞いたり散歩に行く際も意識する事ができている。
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	24	10		<ul style="list-style-type: none"> ・頑張っていることをドキュメンテーションで発信しながら家庭でもうがいや手洗いを協力して頂いた。 ・たけのこ日より等を通して家庭への啓発ができていると思います。
つ情報に	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	24	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・書類を家に持ち帰らずに園で事務を行うようになったことで、情報漏洩のリスクは減ったと思います。 ・回覧物も個人情報があるものもあるので慎重に取り扱う事ができた。また、発信方法も全体に向けての物と個人に向けての物で分けるように意識した。 ・個人情報適正に扱っていると思います。
	(2)公文書収益、発送、処理を適切に行っているか。	22	11	1	<ul style="list-style-type: none"> ・在庫を確認できるように見える化する事でみんなで意識する事ができた。 ・担当する先生がいてくださることで、適切に行うことができています。 ・文書管理について、今年度は典子先生にも管理に携わってもらっている。より良い作業工程や効率に取り組みたい。また、今年度は文書の棚卸しができていない。 ・文書の整理整頓、処理がすぐに行うことができな時期もあった。事務処理日を個人的にも設けられるよう仕事の時間交渉などもう少し言えば良かったと思う。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	24	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・異変を感じた事は不具合チェックに記入したり発信するようにしている。 ・保育室及び園庭のチェックは日々行っていますが、たけのこ山のチェック(上から落ちそうな枝はないか、木は倒れそうではないかなど)も必要のかなと思いました。 ・月1の安全点検日、担当者もあとと良いかと思う。旧給食室や防災倉庫など日々の業務の中では見切れていない場所があるのが実情。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	19	12	3	<ul style="list-style-type: none"> ・わたしがお休みを頂く前は、管理方法について検討中でした。 ・毎日のチェックで気づいたことは発信するようにしている。また、生活の中で異変を感じた時にも発信することができた。 ・階段下倉庫や多目的ホールにはあまり使われていない玩具もあるので、出しやすいように工夫したり、クラスに置いたりして活用できるようにすることも良いかと思えます。 ・沐浴室や調乳室が物が溢れてしまうことがあった。常日頃の安全点検が欠けていた。調乳室や沐浴室は子どもたちのために毎日生活の中で使用する大切な場であるので安全点検が抜けてしまうのであれば毎日管理していくチェック表を導入するのはどうか考えた。 ・新しいものなど、どこにしまったかお知らせ配信したり朝の会で共有する事ができていると感じる。全員で検討し使いやすい環境作りを意識していると思う。
	(3)不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	24	10		<ul style="list-style-type: none"> ・何か気づいたことがあった際はトランシーバーで発信しながら落ち着いて対応することができている。 ・不審者を想定した避難訓練を行うことで、定期的に確認することもできていると思います。 ・前回のような訓練を行うことで、子どもたちの安全確保の場所・施設箇所などの確認ができたと思います。
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	22	10	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ドキュメンテーションを玄関の正面に掲示するなど効果的な活用ができていると思います。 ・掲示物が取れてしまっていたり、期限が切れてしまっているものを掲示してしまっている事があった。確認をしていく。 ・ドキュメンテーションや行事のものなどを見やすい位置に掲示することができていると思う。 ・掲示物が取れてしまっていたり、期限が切れてしまっているものを掲示してしまっている事があった。確認をしていく。
出納経理	(1)保護者会計を適正かつ適切に処理しているか。	22	12		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達のために良い素材のティッシュなどを使用できている。また、玩具など購入したのを知って頂くために配信する事も続けていきたい。 ・適正かつ適切に処理されていると思います。 ・支援センター、昨年は会計アプリ使えてなかったので次年度から足並みを揃えたい。また活動費用を補填してもらったので、そのあたりの使い方も相談、考えたい。
	(2)園内の会計/現金を適正かつ適切に処理しているか。	22	12		<ul style="list-style-type: none"> ・アプリを導入する機会はいい機会になったと感じる。クラス内ではこまめに確認したりしているが管理職の先生方にクラス活動費を確認してもらう時期を決めるとよい。今年以後期分をもう一度確認して頂いた。 ・会計アプリを導入して正確にクラス費を管理できているので今後もアプリで管理していきたい。・適正かつ適切に処理されていると思います。

施設 間 交 流 ・ 連 携	(1)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか	11	15	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設の幼児児童と関わる機会ほとんどないので、どんな手段・方法があるのか知ることから始めた。・あまり関わる機会がないと感じます。 ・コロナ禍だったことで他施設の幼児児童生徒との関わりにも制限があったと思うので、今後そのような機会が増えることに期待したいです。 ・現在そういう時間はないので他の施設の子と触れ合う時間を設けるのも楽しいと思います。 ・長期期間中、学童クラブと交流できる時間を計画的に設けていきたい。 ・身近な学童さんとの交流はもっと、増やして行けると思う。行事の際には支援センターの利用者さんも参加していただいたり普段からも声をかける姿が見られたりするので良いと感じている。他の園の園児との交流などは無いと思うので作っていくべきなのかと思うがどうやれば良いのかは分らずままです。たけのこバザーでの保育士さんと遊ぼうのコーナーはとても良いと思うので引き続き続けていきたい。 ・昨年は幼保小中への施設に遊びに行くなど、相手側と連携をとって行けたのは本当に良かったと思います。こちらの保育を知ってもらう良い機会となりました。 ・学童さんと過ごしたりイベントに参加する事で子ども達も喜んでいました。
	(2)参観や保育・授業等に参加するなどして小学校の教育を理解しているか。	11	22	1		<ul style="list-style-type: none"> ・児童に通っている子が小学校ってこんなところだよというのを教えに来る機会を作ったりしてもよいと感じます。 ・こども園の先生が小学校の授業を参観することで、教育の理解につながっていると思います。 ・毎年書いているが、年長児をもった職員は何となく理解出来ていると思うが、持ったことのない職員は難しいと思う。 ・わくわく保育で小学校へ行けたことは素晴らしいと感じている。 ・情報交換会などで聞いた事を職員に発信する事ができた。それを踏まえて修学に向けて活動する事ができていると思う。
	(3)日常的に情報を交換し、それを交流活動に活かしているか。	11	21	2		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で難しいところもあったが、また学校見学や参観などに参加や交流する機会を設けてもよいと感じる。 ・保育園の情報を地域に配ったり、掲示する事ができている。・日常的に情報の交換はされていると思います。また交流活動にも活かされていると思います。 ・今年は地域の声から憩いの場を作った。利用が進むよう検討していきたい。
開 か れ た 子 ど も 園 づ く り	(1)保護者の意見を聞き、参観日等を設定し参観時間を考慮しているか。	27	7			<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートをとり希望日の中で保育参加ができて良かったと思う。その為ほとんどの方が決まった日に参加することができていた。 ・事前に保育参加についてアンケートを行い、保護者の要望も取り入れて行うことが出来ているとおもいます
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期、内容は適切か。	19	14		1	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回行っているコンサートでは外部の方にお越しいただくなど、地域の人材活用も積極的に取り入れて行うことができています。 ・いろいろな場面・分野で協力して頂ける保護者の方が多く、有り難いです。 ・保護者の方とコミュニケーションをとりながら園の行事や環境を整えることが出来ていると思う。 ・毎月のセブンイレブンさんに作品を展示して頂いているのはいい保育公開だと思ふ。
	(3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	18	14	2		<ul style="list-style-type: none"> ・キッチンカーや散歩で出会った方とコミュニケーションを取ることができている。キッチンカーでさらにご近所の方との触れ合いが増えたと思う。 ・セブンイレブンさんで子どもたちの作品を飾っていただいていることも、子どもの興味関心に基づいた取り組みだと思います。
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	13	18	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・園に招待することはあっても、こちらから地域の行事などへの参加する機会は少ないと感じる。 ・以前は公バスや徒歩でイルミネーションなどに行き行事に参加する機会があったが、感染症の影響もありここ近年はそんな機会も減ってきていると思います。 ・園内で文化に触れる行事は沢山あるが、地域を含めてどのような活動ができるかを検討していきたい。 ・コロナ禍から明けたことで、市内のイベントなども行われるようになり、子どもたちの作品を掲示してもらうなど積極的に参加することができていると思います。
子 育 て 支 援 の 推 進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	30				<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsでも園庭解放や保育を行ったことで地域の方々にも来てもらい、いい時間だったのではないかと。 ・保育中に挨拶をしたり子ども達同士コミュニケーションもとれてとてもいいと思う。使用場所も連携をとることができてよかった。 ・園内の様々な場所を使って、地域の子育て支援ができています。
	(2)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	14	17	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・特に「学習の機会」としては設けていないので今後支援センター等でも設けて行った方がいいのかな？と思う。 ・そら組の教室の際に親子はあるが、保護者を対象とした学習の時間と言われると設定できていない。保育参加を通して保育士の関わり方を見て知って学んでもらえると思う。 ・学習会を開催してみたいと考える。・園長先生の講話等を開催すると良いと思います。 ・親子教室などの機会があり、職員として学べる事も多い為今後も続けていきたいと思う。 ・講演等を通して保護者を対象とした学習の機会が設けられていると思います。 ・普段、その都度都度で保護者とコミュニケーションをとったり助言をしたりする事はしているが、改めての学習の機会、となると、設定はないように思う。
	(3)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	22	12			<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターの活動も配信されるのがよかった。・送迎時に積極的にコミュニケーションをとる姿がみられる。 ・子育て支援センターをはじめ、子育てに励む保護者の声に寄り添うことができています。 ・何気ない保護者からの話から得た情報は共有したりして、返すようにしている。保護者との挨拶、会話を大切にすることで、保護者から子どものちょっとしたことで話しかけてくれるようになってきていると感じている。
	(4)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		9			<ul style="list-style-type: none"> ・会議や回覧を通して全職員が共通理解できていると思う。その為保護者の対応も同じ対応ができている。 ・月1回の面談や事業所の方を交え、ポジティブに行えていると感じる。 ・医療機関等の施設を利用している家庭と施設の方との面談や園見学等を行えていると思う。また、書類回覧で全職員で共有できていると思う。 ・様々な専門機関との連携を図り、保護者にも適切な情報提供ができていると思います。
情 報 の 発 信	(1)子ども園だより・ドキュメンテーション、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	32	2			<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の気づきや頑張っていることを発信する事が心かけた。また、他のクラスの配信もみれるので今後も続けていきたいと思う。 ・IC化になり、以前よりも本当に写真や動画で伝わりやすくなったと感じる。SNSも導入し、たけのこ保育園の魅力や情報を発信していただいているのではないかと。ただ、発信してくれる人が決まっているので、係なども作って勤務時間内にできると良いと感じる。 ・園だよりの他、ホームページやSNS等にて園の情報を積極的に発信していると思います。 ・SNSの開設ありがとうございます。また、今年はプロモーションビデオを作成してみた。作成への協力ありがとうございます。 ・ドキュメンテーション等で子供たちの普段の様子やイメージ動画などで園の良いところなどを伝えることができています。
	(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	18	16			
外 部 評 価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	8	15	5	6	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価を導入することがいいことなのか、する機会がなければいい方がいいのか分からないのですが、客観的に外部の方から評価を頂くことも良い機会になるのではないかと思います。 ・第三者評価について理解できていなかった。実施したことがないと思うが、これは依頼すればしてもらえるのか？園を運営する上で必須事項ではない？検討してもよいと感じる。 ・第三者評価については、専門事業所によるものだけでなくも良いのかなと思います。 ・第三者評価以外で、評価をしてもらう機会があるので、現行のままでよいのではないかと感じる。 ・園の魅力や発信できるような機会があるので、第三者評価を行うべきかみんなで検討していきたい。
	(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	27	7			<ul style="list-style-type: none"> ・年間でアンケートがある為、保護者の意見を受け止めながら次年度に活かすことができています。 ・地域の方や保護者等、園に寄せられた声や意見を施設運営に反映することができていると思います。 ・地域の方からの意見などを朝の会やミーティングで共有出来ていると思う。 ・キッチンカーや憩いの場を作って頂いたことで、地域の方が利用してくださり、交流をもつことができています。